MS10248-01　2011.0601

取扱説明書

保管用

maxray

屋外用ＬＥＤスポットライト
（防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

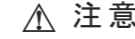
お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品番	使用電圧
MS10248-40-91	AC100V（±6%）

※１回路の最大接続台数は20台までです。20台を超える場合は別途ご相談下さい。

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

❗ ＬＥＤ光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意下さい。

⃠ 一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガ、漏電・感電事故の原因となります。

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
○補強材のない場所への取り付け（ボックスに取付ける場所を除く）　○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○樹脂製ボックスカバーへの取り付け
（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けしてください。）
○凹凸のある面には取り付けないでください。
○雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所には取り付けない
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

○浴室など湿気の多い場所への使用。○サウナへの使用。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ ○取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体指示にしたがって正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

⃠ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して発煙や発火の原因となります。

⃠ 濡れた手で作業しないでください。
★感電の原因となります。

⚠注意

❗ ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖ（定格電圧±6%）の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
★定格電圧（100V）以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。

❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火、光源ユニット寿命短縮の原因となります。

⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

⃠ ヒビの入ったカバーや、一部欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

お手入れについて

⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を　照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

◆器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行ってください。**感電・やけどの原因**となります。
石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたり、クレンザーなどは使用しないでください。**変色・変質・器具に傷を付けたりする原因**となります。

■光源ユニットの交換

⚠注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。

■ 器具の点検

●1年に1回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下**の原因になります。

■ 器具の寿命

●照明器具には寿命があります。設置して10年（使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■ 器具の保証

●この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。
●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。
●弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お客様相談窓口

マックスレイ株式会社
http://www.maxray.co.jp

東京　03-3791-2711　　名古屋　052-252-9556
大阪　06-6967-0123　　福岡　092-431-7824

使用上の注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外見に異常がなくても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。（JIS C8105-1 解説による）

LED光源にはバラつきがある為、同一品名商品でも色・明るさが異なる場合がございます。予め御了承ください。

照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予め御了承ください。

他の電気機器からの影響による電源電圧の変動により、ちらつく事があります。予め御了承ください。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店またはマックスレイ・お客様相談窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

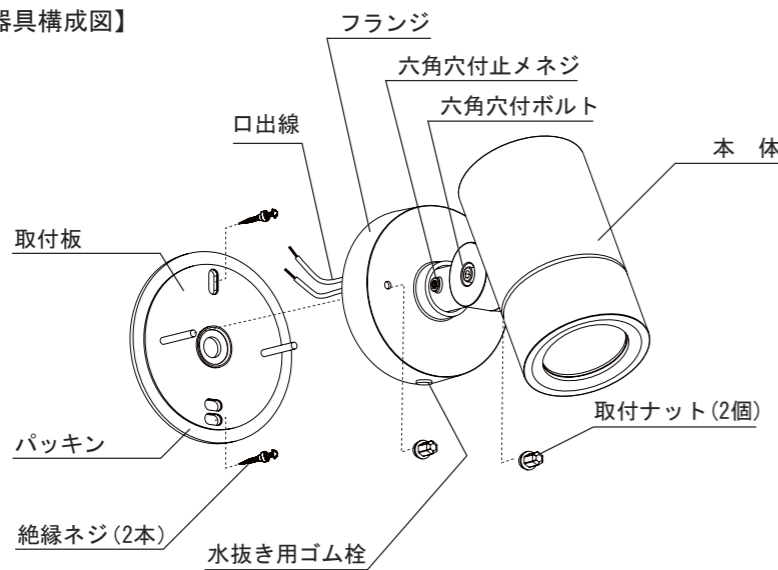
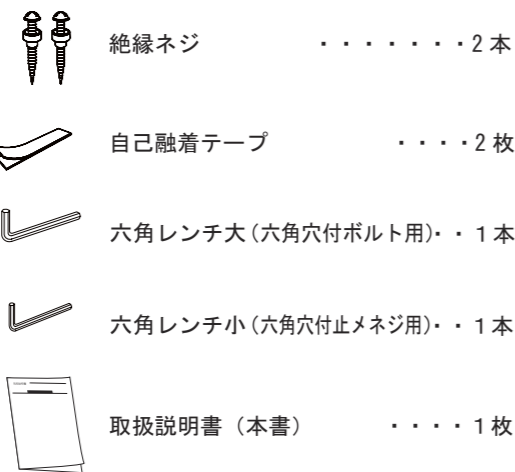
【付属品】

絶縁ネジ　・・・・・・・2本

自己融着テープ　・・・・2枚

六角レンチ大（六角穴付ボルト用）・・1本

六角レンチ小（六角穴付止メネジ用）・・1本

取扱説明書（本書）　・・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠警告

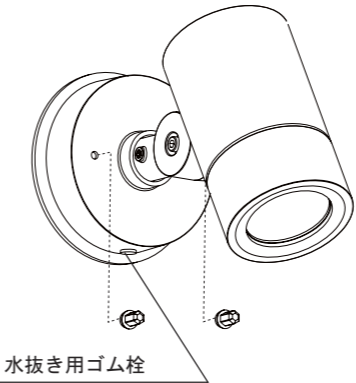
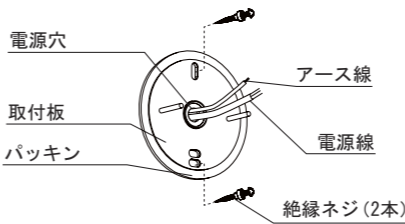
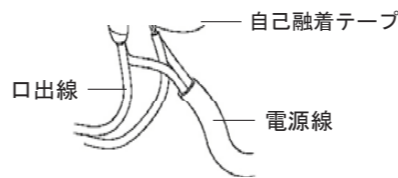
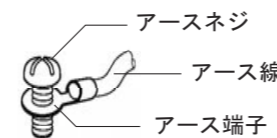
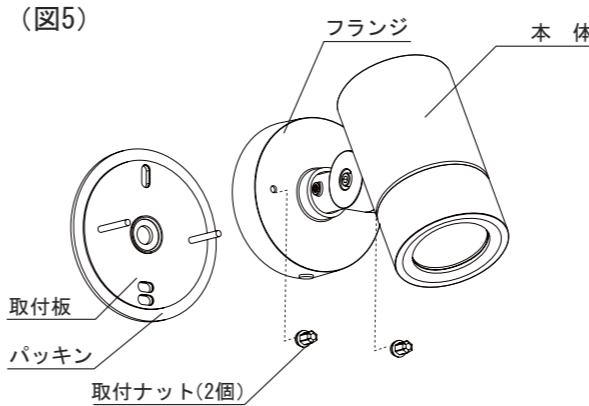
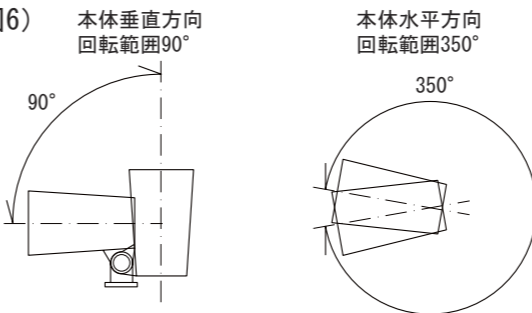
取付板は、必ず補強材のある場所に取りつけてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。
★コンクリートなど付属の絶縁ネジを直接取り付けられない場合には、金属製木ネジプラグ（カールプラグ等）を別途施工してから取付けてください。
★ボックスに取り付ける場合は、別途ボックス止め用のネジをご用意下さい。

取り付け方　⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告

器具の取付けは、説明書に従い確実におこなってください。
★取付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

接地（アース）工事は、電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
★接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

（図1）

1.　器具を取り付ける前に（図1）

●器具取付面を平らに仕上ます。
取付面に凹凸がありますと取付部のパッキンの防水性が損なわれますので十分ご注意ください。

1．フランジにセットされている２ヶ所の取付ナットをはずして、取付板をはずしてください。
2．置き型や壁付けとして使用する場合はフランジ下側の水抜き用ゴム栓をはずしてください。

（図2）

2.　取付板を取り付けます。（図2）

●取付板の電源穴に電源線とアース線を通してから取付板を付属の絶縁ネジ（２本）にて取付面に固定します。

⚠注意　建物の構造によっては、付属の絶縁ネジで取り付けられないことがまれにあります。その様な場合には、器具取付場所の構造を確認の上、適切な長さの絶縁ネジにて取り付けてください。

（図3）

3.　電源線を接続します。（図3）

●電源線の被覆をむいて口出線と接続してください。
●裸線が見えないように、自己融着テープでしっかりと巻きつけた上、絶縁テープを巻いてください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

（図4）

4.　アース端子を接続します。（図4）

●フランジについているアースネジにアース線を接続してください。

★不良の場合、感電、漏電の原因となります。必ずD種接地工事を施してください。

（図5）

5.　本体を取り付けます。（図5）

●取付方向指示に従い、取付ナット（2個）で確実に固定します。

⚠警告　本体の取り付けには方向性があります。本体表示指示に従って行ってください。
指定方向以外の取り付けを行うと、落下、感電、火災の原因となります。

（図6）

6.　任意の照射方向に器具を合わせてください。（図6）

●本体の角度調整を行う際は、付属の六角レンチ大で六角穴付ボルトをゆるめて、ゆっくりと動かしてください。調整後は、しっかりと締めて固定してください。
●回転する場合は、付属の六角レンチ小で六角穴付止メネジをゆるめ調節し、しっかり締め直してください。

照射距離は照射物より0.1m 以上はなしてください。